2A　たけとんぼ（低学年用）

昔ながらのおもちゃ、たけとんぼを身近なもので作って、誰がじょうずに飛ばすか競争をしよう！

用意するもの

- ストロー　…１本
- １リットルの紙パック…１つ
- はさみ（カッターナイフ）
- セロハンテープ

図１

やりかた

① 紙パックを開いて、図１のような縦19.5 cm,幅2 cm の帯を切り取る。

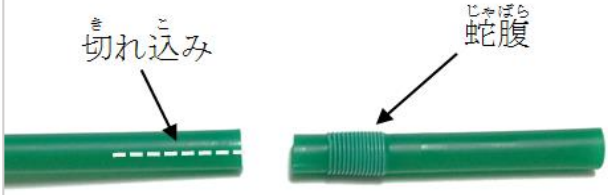


図２

② 図２のように、ストローの蛇腹の部分はいらないので切り離し、ストローに縦2 cm のきり込みを入れる。

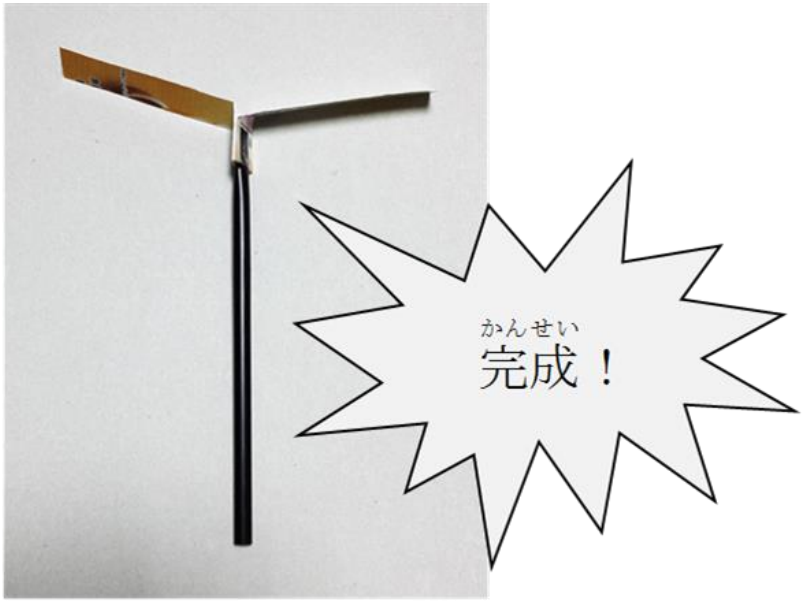
③ ①で切り取った帯を半分に折って、ストローの切れ込みに折った部分をはさみ込み、セロハンテープでしっかりとめる。

図３

④ 次に２つに折った帯を図４のように、少し角度をつけて開いて折る。裏も同じように角度をつけて開いて折る。

図４

⑤ ２つの羽の開き具合を整えたら完成！



工夫して、もっとよく飛ぶ自分だけのたけとんぼを作ってみよう！

〈注意〉

たけとんぼを飛ばすときは、車通りのない広い公園などで飛ばすようにしよう！

理科指導法演習Ⅰ（物理）
奥村、石濱、猪俣、清原、長谷川、増子、水上、矢口、山北、武田

2B　竹とんぼを作って遊ぼう（高学年用）

用意するもの：　竹（もしくは木）、紙やすり、小刀、キリ、瞬間接着剤、軍手、細い竹の棒

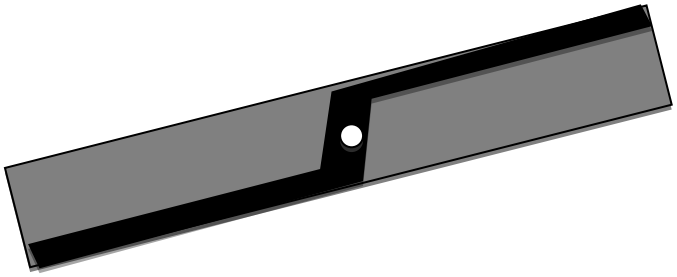
作り方：

最初に安全のために軍手をつけてください。

1．まず竹とんぼの羽根を作ります。竹とんぼの羽根は真ん中を中心に１回転させたときに同じ形になるように削ります。断面が三角形になっているように削ってください。

2．裏側も同じように削り、なるべく薄くします。

3．周りの人に竹とんぼを支えてもらって竹とんぼの真ん中にキリで穴をあけます。そこに棒を通して、接着剤などを使って固定します。



4．最後に尖っているところを紙やすりで削って、万が一、当たっても怪我しないようにします。

なぜ竹とんぼは飛ぶのか考えてみましょう。

理科指導法演習Ⅰ（物理）
奥村、石濱、猪俣、清原、長谷川、増子、水上、矢口、山北、武田